

科目名	フィールドワーク（人間と文化） 「スペインの文化に触れて」		担当教員	明石	現・田中	葵
			担当形態	複数		
テキスト	適宜資料を配布	単位数 授業形態	2単位	演習	開講時期	集中
講義概要 ■到達目標 ・ホームステイ、現地学生との共同舞台製作等を通して、日本の文化との差異を理解し、異文化交流がもたらす多様な価値観、視点を獲得する。 ・現地保育施設での体験を通して、日本における保育の方法や環境との違いを知り、自身の保育の学びにおける新たなテーマ設定の構築を目指す。 ■授業の概要 緑豊かなスペイン北部・カンタブリア州の州都サンタンデルを訪れる。現地では、ホームステイ、保育施設の訪問やアタウルフォ・アルヘンタ音楽院の学生たちとの共同コンサートを通して交流を深める。その他、A. ガウディの最初期の建築が残る大西洋に面した小さな街コミージャス、街そのものが美術館と讃えられる美しい村・サンティジャーナ・デル・マルを訪問。その地に生まれた音楽、美術、建築、食文化等、人々の生活に根ざした芸術に直に触れる体験をし、保育や福祉に携わる者としての繊細な感性を育む。 ■授業計画 現地での滞在を充実したものとする為に、渡航前に下記の事項をグループ全体で学びあう。 1) スペインの歴史・文化・政治等を分担して調べ、知識・情報を共有する。 2) 旅のしおりを作成し、現地での見学に役立てる。 3) スペイン語、英語の初歩を学習し、ホームステイ先のファミリーとの交流に備える。 4) 現地学生との共同舞台創作に備え、演目（手話合唱、ダンス等）の準備を丁寧に行う。 5) 現地での安全を確保するために、DVD等を使い渡航に備える。 6) 7月下旬から8月上旬のアタウルフォ・アルヘンタ音楽院学生たちの訪日時の交流を通して、9月のスペイン訪問に備える。 7) 帰国後には、ホームステイ先へのお礼状を各自郵送する。 8) 渡航前と渡航後の自分自身の変化をレポートとして発表し合い、今後の学びにどのように生かして行くのかを考察する。 ＜訪問地・期間＞ ・訪問地：スペイン北部（サンタンデル、コミージャス、サンティジャーナ・デル・マル） ・期間：9月中旬の7泊9日を予定 ＜注意事項＞ ・パスポート申請他、事前準備は日程厳守の上で各自が責任を持って行う。 ■準備学習 ・海外へのフィールドワークであるため、スペイン語、英語、コンサート準備、現地の歴史・文化・政治状況等、入念な下調べをして、訪問に備えること。 ・帰国後の振り返りレポートを提出すること。 ■評価方法 ・事前準備 — 20% ・研修中の取り組み — 60% ・報告書作成・発表 — 20%						
参考文献	必要に応じて提示する。		特記事項	・定員:6名前後 ・積立金+10万円程度を予定(航空運賃、ユーロのレートの変動により誤差あり)		
卒業・免許状・資格との関連	保育士資格選択		幼			
			保	教養科目		